

*FVC05*への移行ガイド

FVL/LNX編

☆第1版☆

御注意

- ◎Linux は、Linus Torvalds氏の米国、その他の国の登録商標または商標です。
- ◎本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- ◎本書の内容について、将来改良を目的に予告なしに変更することがあります。
- ◎その他、文中における会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

1 . 本書について	1
2 . 概要	2
2.1 FVC05 を使用するには	2
2.2 ボード仕様比較	3
3 . プログラムの変更	4
3.1 カメラを変更しない場合	4
3.2 カメラを変更する場合	4

1. 本書について

本書は、現在、画像処理ライブラリ「FAST Vision Library for LNX」(以下、FVL/LNX)と、画像入力ボード「FVC02」の組み合わせでお使いのお客様が、画像入力ボードを「FVC05」へ置き換える際の手助けとなる情報を記載したものです。

本書の適応範囲は、下記構成でFVC05を使用した場合となります。

<ソフトウェア>

- ・ FVL/LNXシステム Ver2.00以降
- ・ FVL基本SDK/LNX Ver2.00以降

<ハードウェア>

- ・ FV2200-LNX
- ・ FV2300-LNX

尚、下記資料も併せてご参照ください。

①FVC02取扱説明書、FVC05取扱説明書

画像入力ボード「FVC02」「FVC05」のハードウェアに関する情報が記載されています。

②90Xライブラリ説明書

画像処理ライブラリ「FVL/LNX」を使った画像入力ボードの制御や、画像処理ライブラリに関する情報が記載されています。

③FVL/LNX操作説明書

FVL/LNXシステムの操作方法が記載されています。

③FVL/LNXリリースノート

FVL/LNXのソフトウェア/ハードウェア対応情報などが記載されています。

④カメラ設定説明書

弊社製画像入力ボードとの組み合わせで必要なカメラの設定について記載されています。

⑤FVTerm操作説明書

ホストPCとの通信用ソフト「FvTerm」の操作方法について記載されています。

上記資料は全て弊社ホームページよりダウンロード可能です。

http://www.fast-corp.co.jp/software_dl/jp/support_j_docdl.php

2. 概要

「FVC02」の生産終了に伴い、今後同構成の画像処理システムを構築する場合は、後継機種である「FVC05」への置き換えが必要となります。

2.1 FVC05 を使用するには

1. LNX システムを Ver2.00 以降にバージョンアップする必要があります。

バージョンアップは通信ソフト「FvTerm」 Ver1.20 以降を使って行います。

「FvTerm」の使用方法は「FvTerm 操作説明書」をご参照ください

※上記ソフトウェアは、弊社ホームページよりダウンロードできます。

http://www.fast-corp.co.jp/software_dl/jp/supportj_dlsoft.php

Ver1.5x 以前から、Ver2.00 以降にバージョンアップするには、一旦 Ver1.60 へバージョンアップしてから Ver2.00 へバージョンアップする必要がありますのでご注意ください。

2. 使用するカメラをプログラム上で変更する場合は、ソースコードを変更する必要があります。

詳しくは、『[3. プログラムの変更](#)』をご覧ください。

その他ライブラリには互換性が保たれていますので、上記の場合以外は、基本的にはリコンパイルの必要はありません。

2.2 ボード仕様比較

	FVC05	FVC05-S0	FVC02	FVC01
入力チャンネル数	2			
12pin コネクタ仕様	新 EIAJ 準拠 固定	XC-55 タイプ 固定	新 EIAJ 準拠/ XC-55 タイプ 切換	XC-55 タイプ 固定
同時入力チャンネル数	2			1
同期方式	外部同期 (HD/VD 出力)			
同期信号形式	プログラマブル (インタレース/ノンインタレース、同期周波数変更)			固定 (ノンインタレース)
2 ラインカメラ対応	不可		可	不可
画像クロック	最大 40MHz		最大 30MHz	12. 2727MHz/24. 5454MHz 切換
ボード間同期	可能 (トリガ信号のみ)			不可
外部コントロールコネクタ	DSUB 9pin メス			
外部コントロール機能	外部トリガ入力 2 点 露光期間出力 2 点		外部トリガ入力 2 点	
ローカルバッファ	16MB (フレームバッファ : SDRAM)		約 40kB (ラインバッファ)	約 20kB (ラインバッファ)
ハードウェア二値化	対応 (グレイ/二値 同時)		対応 (グレイ/二値 選択)	非対応
PCI バス仕様	PCI Rev2. 2 (32bit 33MHz 3. 3V/5V)		PCI Rev2. 1 (32bit 33MHz 5V)	
RoHS 指令対応	対応			非対応

※ FVC05-S0 は、FVC05 のカメラ接続コネクタを旧 EIAJ 配列に変更したものです。
詳しい仕様については、「FVC05 取扱説明書」をご覧ください。

3. プログラムの変更

3.1 カメラを変更しない場合

使用するカメラに変更が無ければプログラムを変える必要はありません。

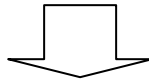
3.2 カメラを変更する場合

使用するカメラが変わる場合は、下記のように「Lib_set_xvideo_input_mode」の引数を、対応するカメラの値に変更します。

例) FVC02+XC-HR50 から FVC05+KP-F30 へ置き換えた場合

```
//カメラ設定ファイルの選択
```

```
Lib_set_xvideo_input_mode ( NORMAL_XVIDEO_MODE, iChannel, XC_HR50 );
```



```
//カメラ設定ファイルの選択
```

```
Lib_set_xvideo_input_mode ( NORMAL_XVIDEO_MODE, iChannel, KP_F30 );
```

※Lib_set_xvideo_input_mode の仕様については、「90X ライブラリ説明書 Vol.1」をご覧ください。

***FVC05* への移行ガイド**
FVL/LNX編

2008年8月 第1版 第1刷発行

発行所 株式会社ファースト

本 社 〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間 2791-5

ユーザ・サポート FAX 046-272-8692 TEL 046-272-8691
E-mail : support@fast-corp. co. jp

B-002010